

# 社会福祉協議会だより

発行 高掬地域社会福祉協議会

令和3年2月15日

☆この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

## 一人暮らしのお宅訪問

昨年(2021年)の11月15日(日)に、75歳以上の一人暮らしの方々(59名)に、福祉推進員と女性会員がおはぎや笹巻、くだものなどをお届けする訪問事業が行われました。また、必需品のマスクもお届けしました。社会福祉協議会と女性会との共催で毎年行われているもので、今回も楽しみに待っていてくださる方々が大勢いらっしゃいました。



みなさんととてもしっかりしておられ、お元気そうでした。そして、福祉推進員と楽しそうに会話し、けがや病気、毎日の買い物、各種施設の利用や冬場の除雪のことなど、日常生活の中での具体的なお話をお聞きすることができました。



心配なことや何か困ったことがありましたら、民生児童委員や福祉推進員にぜひご相談ください。

<届け物を分ける女性会の方々>

## ご存知ですか？ 天童市成年後見センター

「天童市成年後見センター」は、認知症、障がい等により、判断能力が十分ではない方の権利が尊重され、安心して暮らすことができるように支援を行います。

[ご相談の例]

- 成年後見制度を利用したいけど、利用できるかどうかわからない。
- 制度を利用するのにどのくらいの期間や費用が必要か教えてほしい。
- 判断能力や金銭管理に不安がある家族や親族、知人がいる。

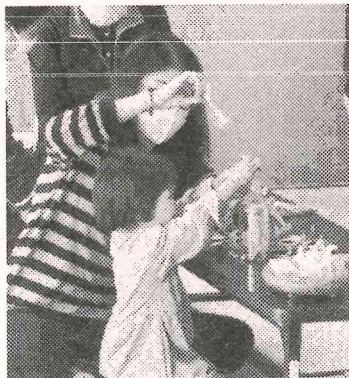
お問合せ 天童市成年後見センター(TEL 023-654-5156)

※天童市より委託を受けて、天童市社会福祉協議会が運営しています。

# 子育てサロン「おひさま」

子育てサロン「おひさま」が10月から再開しました。新しい生活様式の下での活動の様子を紹介したいと思います。

## 10月 ハロウィン



ペットボトルにちぎったオレンジ色の紙を入れて、ランタンを作りました。小さな口から紙を入れようと、全集中。

作った後は、の～んびり。

「〇〇です。年齢は....」  
マイクを使わずに自己紹介です。



できたよ



「トリック・オア・トリート」は言わなくても、おやつをもらってさようなら。



## 11月 親子ふれあい遊び

シード天童から指導員さんに来ていただいて、いろいろなふれあい遊びを教えてくださいました。

### 愛着形成の3要素

- ①目と目で向き合う
- ②手と手でふれあう
- ③子どもにほほえむ



足マッサージ、気持ちいいな。





バスタオルを使って、ハンモック。小さいお友だちはちょっとこわそうだったけど、大きいお友だちは笑顔いっぱい。おうちでもやってみてね。



毎月お誕生会をします。11月は3人。折り紙メダルをプレゼント。

**12月 クリスマス** クリスマスツリーを飾ったり、サンタさんからプレゼントをもらったりしました。



クリスマスツリーに飾る靴下のオーナメントを作っています。シールを貼ってかわいい靴下の完成。



クリスマスツリーの完成です。



館長サンタさんからプレゼントをもらいました。サンタさんもマスクをしています。



いろいろ情報交換。「高揃小で同じ学年になるんだね。」話がはずみます。もうPTA？

※ 新型コロナの感染状況によっては、中止になることがあります。中止・再開については、公民館だより等でお知らせします。

**編 集 委 員**

奥山 吉徳	渡邊 明	半澤 昌子	土屋 光三	岡崎 正明	佐藤 幸男
岡崎 俊雄	村山 吉春	鈴木 嘉平	後藤 孝	秋葉 正	土屋 昭雄
長谷川真由美	三須由美子	奥山 泰子	佐藤 勉		

# 歳末たすけあい共同募金 ご協力ありがとうございました！

「歳末たすけあい共同募金」は、地域住民やボランティア、社会福祉協議会の関係機関・団体のご理解やご協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らせるようにと配分するものです。

各地域で集まった募金は、それぞれの地域で全額を配分するため、各地域の配分委員会において配分計画を作成します。

配分金は、民生児童委員の協力を得て「歳末激励金」として、支援の必要な方々に配付しました。

◎高橋地域の実績は次の通りです。

募金実績            1,427世帯    428,100円  
配分対象件数        38件

受け取られた方々からは、大変喜んでいただきました。ご協力くださった皆様に心よりお礼を申し上げます。

## 健康コーナー

### 冬のお風呂は危険がいっぱい

寒い時期には、入浴中の事故が多くなっています。特に高齢者に多く、県内では交通事故で亡くなるより、入浴事故で亡くなる人のほうが多くなっています。まだまだ寒い日が続きます。安全なお風呂のために、次の8つのポイントに心がけてみましょう。

①	こんな時は入らないようにしましょう。 ・体調が悪い時 ・お酒を飲んでから ・食べてすぐ(30分～1時間以内) ・血圧降下剤、安定剤、睡眠薬服用後 ・早朝の入浴(シャワーだけにとどめましょう)
②	脱衣所・浴室の温度差に注意。 ・脱衣所に暖房機 ・浴槽のふたを開け、シャワーで暖める。
③	お湯の温度は41度以下にする。 ・熱いお湯は、血圧を上昇させる。
④	入浴前後、十分な水分補給をする。
⑤	入浴前、かけ湯をする。 ・足、腰などからお湯をかけ、体を慣らす。
⑥	一声かけてからお風呂に入る。家族は頻繁に声がけする。
⑦	浴槽のふたを目の前に置き、半身浴。 ・心臓への負担を軽くし、もしもの時は、寄りかけられる。
⑧	上がるときはゆっくりと。 ・立ちくらみに注意 ・急に立ち上がると血圧降下



#### ※もしも入浴事故に遭遇したら

- ①顔を引き上げ、浴槽の栓を抜く。→②救急車を呼び、人手を集める。→③後ろから両脇に腕を抱え、浴槽から引き上げる。→④仰向けに寝かせる・保温する。  
→⑤呼吸を確認し、救急車到着まで、胸骨圧迫・人工呼吸の心肺蘇生法を行う。

(庄内保健所の資料より)